

35 食品ロス削減・プラスチック資源循環対策

【令和7年度予算概算要求額 291（76）百万円】

＜対策のポイント＞
食品企業における未利用食品の供給体制の構築や商慣習の見直し、取組開示の推進等を通じた食品ロスの削減、農林水産業・食品産業でのプラスチック資源循環の取組を支援します。

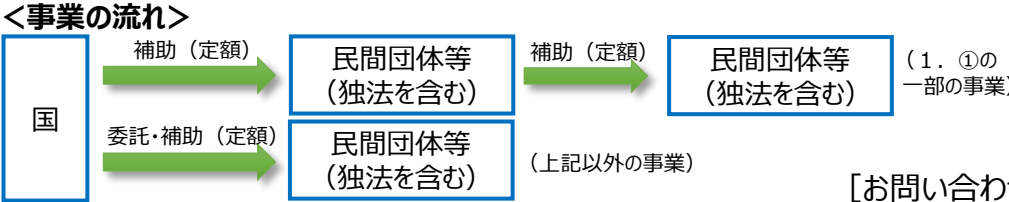
- ＜事業目標＞
- 2000年度比で事業系食品ロス量を半減（273万トン〔2030年度まで〕）
 - 海洋プラスチックごみによる追加的な汚染をゼロまで削減〔2040年まで〕

＜事業の内容＞

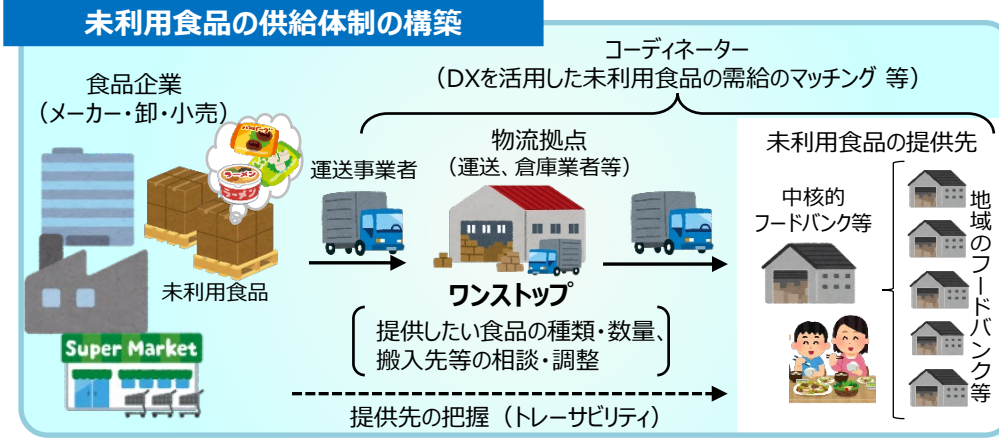
1. 食品ロス削減総合対策事業 260（52）百万円
- ① 食品ロス削減等推進事業
- 食品企業における未利用食品の寄附促進につながる供給体制の構築に向けた検討・実証を支援するとともに、食品ロス削減効果が更に期待される取組として、AI等を活用した需要予測の高度化や、外食産業における食べ残しの発生抑制に向けた実証等を支援します。
- また、食品ロス削減に向けた商慣習の見直し等の取組について、業界全体で横展開を図る活動を支援します。
- ② 食品ロス削減調査等委託事業
- 企業における食品廃棄物の発生抑制等の取組内容を公表する仕組みの構築に向けた調査を実施するとともに、食品ロス実態把握等のため食品関連事業者のデータベースの整備を実施します。

2. 農林水産分野における持続可能なプラスチック利用対策事業 31（25）百万円

食品産業における業界設計ガイドライン策定及び3R+Renewableの取組等や、消費者の環境に配慮した行動を促進する取組、漁業者等が連携した海洋プラスチックごみの資源循環の取組、農畜産業における廃プラスチックの排出抑制と循環利用の推進に向けた先進的事例調査、プラスチックを使用した被覆肥料に関する調査等の取組を支援します。



＜事業イメージ＞



プラスチック資源循環の取組



【お問い合わせ先】 大臣官房新事業・食品産業部外食・食文化課（03-6744-2051）